

2-(4)第2回リノベーションスクール@^{アット}岐阜の開催について

1. 背景と目的

(1) 背景

- ・現在、中心市街地活性化に向けて、官民一体となった様々な取り組みが行われております。
- ・特に、老朽化した建物等を一旦更地にして、新たな空間を創出する**市街地再開発事業**と、既存の建物等を有効活用し、新たな価値を提供する**リノベーションまちづくりの2つの取り組みを両輪**として、それぞれが**相乗効果を発揮するまちづくり**を進めております。
- ・柳ヶ瀬エリアにおきましては、**サンデービルディングマーケット**の定期開催、ロイヤル^{ヨンマル}40や、サロン・ド・マルイチなどの**遊休不動産を活用した、リノベーション**など、民間主導での取り組みが進められております。
- ・また、本年9月には、一般財団法人岐阜市にぎわいまち公社が、リノベーションまちづくりの拠点となる施設「やながせ^{アール}Rテラス」を、ロイヤル劇場ビルにオープンしたところでございます。

(2) 目的

- ・このリノベーションまちづくりを更に加速・継続していくためには、それら**まちづくりを担う「人」を継続的に育成**することが重要であります。
- ・このため、昨年度より「リノベーションスクール@^{アット}岐阜」を開催し、人材の育成に取り組んでいるところであり、ここで育った人材が、**まちなかに新たな魅力**を生み出し、未来へ繋げていってけると期待しております。

(3) 昨年度の参加者の状況

- ・例えば、昨年度開催したスクールの、ある受講生は、カフェを併設したうつわのお店を^{はちまんちょう}八幡町に出店（10月2日オープン）しました。
- ・また、別の受講生はホットサンドのキッチンカーを起業し、現在、金公園で開催中の^{オープン スペース ラボ イン}「OPEN SPACE LABO IN 金公園」にも出店しております。

次頁に続く

- ・今年度も、多くの申し込みがあり、選抜された18名の受講生が、グループに分かれ、スクールに参加します。
- ・テーマは、昨年度の遊休不動産の活用に加え、**様々なコンテンツを活用した事業プランをつくる新たな取り組み**として、「**コンテンツ開発コース**」を開催してまいります。

2. リノベーションスクールの概要

- ・日程は、**11月28日（土）～11月29日（日）**の2日間で開催いたします。
- ・会場は、「やながせ^{アール}Rテラス」のある**ロイヤル劇場ビル**で行います。
- ・主催は、岐阜市であり、受講生がまちに繰り出し、課題となる物件の見学や、オーナーへのヒアリングを通して、グループごとに事業計画を練り上げる、**実践的なスクール**であります。
- ・最終日に、不動産オーナー等へ、**公開でプレゼンテーション**が行われます。
昨年度、グループでの真剣な議論や、柔軟な発想でのプレゼンテーションに大変感動し、**まちを変えていくのは人であり、まちづくりの担い手の育成の必要性**を改めて感じました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策としまして、リノベーションスクールの日程を、昨年度の3日間から2日間へ減らし、参加者は開催の1か月前から、**オンライン上での事前受講**や、消毒の徹底、マスク着用の呼びかけ、接触確認アプリの活用など、「**新型コロナウイルスのある生活のための岐阜市総合対策**」に基づき、しっかりと対策を講じた上で、実施いたします。

<まとめ>

- ・持続可能なまちづくりにおいて、中心市街地への投資は大変重要であります。その実現に向けた事業の柱のひとつである、リノベーションまちづくりを更に加速・継続させるためのリノベーションスクールを、**新たなテーマを設けて今年度も開催**してまいりますので、ご注目いただきたいと思います。